

ひとりだち

きこえとことばの
支援センターだより
R8年 7月号



※案内文書は配付済みですが、再度のお知らせ

夏季研修会のお知らせ

☆日	時	令和8年8月21日(金)13時～16時
☆会	場	岐阜聾学校 体育館 (オンラインでの参加も可能)
☆演	題	「聴覚障がいとことばの育ち ～医療との連携を絡めながら～」
☆講	師	徳島県立徳島聴覚支援学校 非常勤講師 兼

耳鼻科診療所 言語聴覚士 樋口 恵子 氏

先生は、37年間教員として聾学校にお勤めになり、言語指導、補聴関係にご尽力され、乳幼児教室、幼稚部をはじめ、全学部を担当されました。また、医療現場では、徳島県内の聴覚管理の担当をされ、一人一人のお子さんが補聴器を着けるまで携わられ、そして現在も、乳幼児教室から高等部までの教育相談や自立活動を担当され学校現場に携わっておられます。

聾学校で大切にすることは何か、乳幼児教室から高等部まで共通して大切にしたいことを改めて教えていただきます。学校、家庭、医療との連携をどのように図っていくとよいかを、広い視野でお話いただきます。

※ 現在、申込を受け付けています。申込先の二次元コード又はURLより、

必要事項などをご記入の上、ご参加ください。



<https://forms.cloud.microsoft/r/R7xabPkVCa>

※申込期限は7/29(水)です。



先日、いかわクリニックの井川Dr.が来校され、日常生活において大切な優先順位についてお伺いしました。

- ① 健康管理をしましょう。(身体健康)
- ② 起床時刻はいつもと同じがよいでしょう。(生活リズムの確立)
- ③ 家族とは顔を合わせて会話を聞くようにしましょう。(緩衝地帯の確保)
- ④ 自分のことは自分でやりましょう。(基本的な身辺自立)

これらの4つは、まず自分をコントロールし、生活リズムを整える上で大切なことです。7月18日から45日間の夏休みが始まります。ご家庭の生活が有意義なものとなるために、規則正しい時間を確保し、家族の一員としての役割を果たして、充実した時間が送れるよう、保護者の皆様、見守りをお願いします。さらに、

- ⑤ 気分屋から脱しましょう。自分で決めた予定は気分で変更しないようにしましょう。
- ⑥ 午前中は少し頑張る時間帯と考えましょう。
- ⑦ その場で状況変化や他者／家族の都合を理解しましょう。

これは、避難所でも大切なことだそうです。将来のことを考えて、お子さんの成長を温かく、時には厳しく見守っていただけるとよいかと思います。

が づ ぎょうしゃらいこう よていび
9月 業者来校 予定日

＊ 聞こえの田中 …… 9月 16日(毎月第3水曜日)

＊ 理研産業 …… 9月 9日(毎月第2水曜日)

場所:本館1階 補聴相談室

時間:13時30分～相談が終わり次第終了

※イヤモールド作成、補聴器の不具合等の相談は、業者来校日の前に、担任を通じて各部の補聴相談係へ連絡後、申し込み用紙の提出をお願いします。